



代理店など98名が参加

京都代協が代理店賠償セミナー開催

京都代協(田中康三会長)は7月8日、京都市下京区のキャンパスプラザ京都で、代理店、各保険会社社員ら98名参加の

もと「代理店賠償責任保険セミナー」を開催した。機会になった」との感想が聞かれた。

講師は、代理店賠償「日本代協新プラン」の引受会社であるエース保険の火災・新種・法人保険損害サービスセンター黒田朗部長で、前半は「コンプライアンス」と「代理店と法律上の責任」についてポイントを押さえながら説明し、後半は実際に起きた事故例の解説と、その請求の流れを具体的かつ詳しく解説した。参加者からは、「身近に起こる代理店活動中のリスクを認識する良い

機会になった」との感想が聞かれた。なお、代理店賠償責任保険の加入率は、現在全国会員の86%、また代理店賠償責任保険の実際の事故に当たるかどうかの問い合わせが1日平均3~4件ある。